

令和3年度認知症総合支援事業 進捗報告



認知症サポーターキャラバン

高梁市地域包括支援センター

令和3年度認知症総合支援事業 計画

月	内容	年間実施
8月	広報8月号に「アルツハイマー月間」について掲載 認知症カフェ連絡会開催（8月6日）： ⇒認知症サポーターステップアップ講座①開催	七五歳以上高齢者の実態把握・認知症地域支援推進員による個別支援・認知症初期集中支援チーム派遣
9月	アルツハイマー月間：認知症理解啓発キャンペーン 家族介護者交流事業（7月、9月）	
10月	民生委員会で「高齢者虐待防止推進月間」について紹介 地域包括ケアシステム検討委員会開催(委員長出席) キャラバン・メイト連絡会の開催⇔11月26日予定	
11月	認知症高齢者声かけ訓練⇒検討中 認知症サポーターステップアップ講座①（有漢地域）1月予定	
1月	認知症サポーターステップアップ講座②（有漢地域）3月予定 認知症カフェ連絡会：1月19日(金) ⇒認知症サポーターステップアップ講座②開催：1月31日	
2月	民生委員会にて「高齢者のひとり歩きに声かけ」依頼 地域包括ケアシステム検討委員会開催(委員長出席) 第3回認知症施策検討委員会開催（2月14日）	

家族介護者交流事業

講演：やさしい認知症の理解 講師：兒玉医師



7月15日：高梁会場



9月16日：成羽会場

・広報8月号掲載

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

認知症の診断を受けたとき、「特にショックだった」と回答した人は全体の44.9%（「認知症の人と家族の会」調査）

その理由は…

- ①「治らない病で、良い情報がない病だから」
- ②「生活はできていると思っていたから」

しかし、病を受けとめ、積極的に活動をしている人も多くいます



厚生労働省ウェブサイトでは、「希望大使」として活動している認知症の人からのメッセージ動画を配信しています。

9月は世界アルツハイマー月間です。令和元年6月に閣議決定された認知症施策推進大綱では「認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会」を目標としています。

認知症の理解と支援を進めましょう

病になることは誰しも不安でつらい思いが伴いますが、家族や周囲の支えがあれば、認知症とともに生きることが出来ます。

市では、認知症の正しい知識を学び、ともに暮らせる社会を目指して、認知症に関する講座を開催します。

講座 ①「脳を活性化するアロマ・脳の健幸体操」 ②「あなたも支え手になる認知症サポーター養成講座」

日時 ①9月14日（火）午後2時～3時30分 ②9月21日（火）午前10時～11時30分

参加費 ①100円 ②無料

場所 ①と②のいずれも高梁市図書館4階多目的室

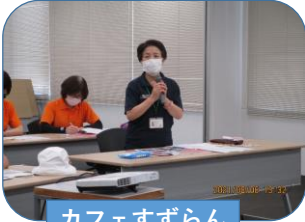
定員 各30人

申し込み ①9月10日（金）まで

②9月17日（金）までに地域包括支援センターへ電話でお申し込みください。

☎ 地域包括支援センター
21・0300

認知症カフェ連絡会 8月6日



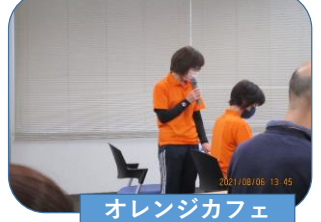
カフェすずらん



おしゃべり広場



マスカットカフェ



オレンジカフェ
ふらっと



なりわ茶屋

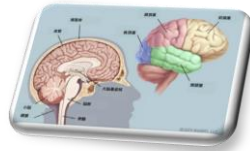


なりわ茶屋in川北



かわかみ茶坊

認知症サポーターステップアップ講座①



アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

行政放送：アルツハイマー月間

高梁市公式チャンネルYoutubeからも視聴いただけます。

回	放送週	テーマ
第1回	9月6日(月)～ 9:30、15:30、20:30	認知症って？ 【たひようの丘ホスピタル 児玉医師】
第2回	9月13日(月)～ 9:30、15:30、20:30	認知症の相談や受診について 【たひようの丘ホスピタル 青木精神保健福祉士】
第3回	9月20日(月)～ 9:30、15:30、20:30	認知症の人への対応について 【認知症施策検討委員会 有志による寸劇】
第4回	9月27日(月)～ 9:30、15:30、20:30	認知症カフェって？ 【認知症カフェと認知機能のトレーニングの紹介】

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

行政放送：アルツハイマー月間



児玉医師



青木副委員長

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

行政放送：アルツハイマー特集



山根委員

河合委員

認知症を
知る講座

9月は世界アルツハイマー月間、認知症の理解と支援を進めましょう!!

認知症を知る講座



長寿は喜ばしいことですが、老化とかわりの深い認知症を発症する割合も高くなります。認知症はゆっくり進行する病気なので、周囲の人の理解と適切な支援があれば、住み慣れた地域で生活を続けることができます。

「長生きは良いけど、認知症が心配」と思われる方、ぜひ、認知症を知って、心に備えを持ちましょう。

1. 開催日、内容 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程変更しました。

月日	時間	内容	備考
9月14日(火)～ 10月20日(水)	14時～15時30分	脳を活性化するアロマと 脳の健康体操	参加費：100円 (自費代)
9月21日(火)	10時～11時30分	あなたも支え手に～ 認知症サポーター養成講座	参加費：無料

2. 場 所：高梁市図書館 4階多目的室

3. 申込締切及び定員：各回とも開催日前の金曜日、定員30名

4. 申込先：高梁市地域包括支援センター ☎21-0300



アルツハイマー月間中の行政放送のお知らせ

吉備ケーブルテレビ 12チャンネル 放送時間：9:30、15:30、20:30

高梁市公式チャンネルYouTubeからも視聴いただけます。

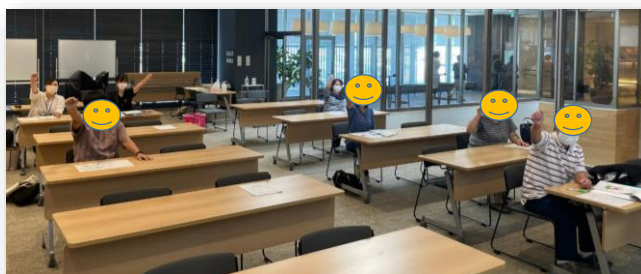
放送週	テーマ
1 9月6日(月)～	認知症って？ 【たいようの丘ホスピタル 児玉医師】
2 9月13日(月)～	認知症の相談や受診について 【たいようの丘ホスピタル 青木精神保健福祉士】
3 9月20日(月)～	認知症の人への対応について 【認知症施策検討委員会有志による寸劇と まつらクリニック河本作業療法士による解説】
4 9月27日(月)～	認知症カフェって？ 【認知症カフェと認知機能のトレーニングの紹介】

問合せ先：高梁市地域包括支援センター 電話 21-0300

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

認知症を知る講座①

- 認知症サポーター養成講座
9月21日(火) 10時～
参加者数：7名
(20代1、30代2、50代2、60代2)



アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

認知症を知る講座②

- 脳を活性化するアロマと脳の健幸体操：10月20日(水) 14時～
講師：マスカット薬局 (アロマセラピーアドバイザー、シナプソロジーインストラクター)
参加者：4名



アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

高梁市図書館：認知症を知るフェア



9月1日～11月1日

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

高梁市図書館：認知症を知るフェア

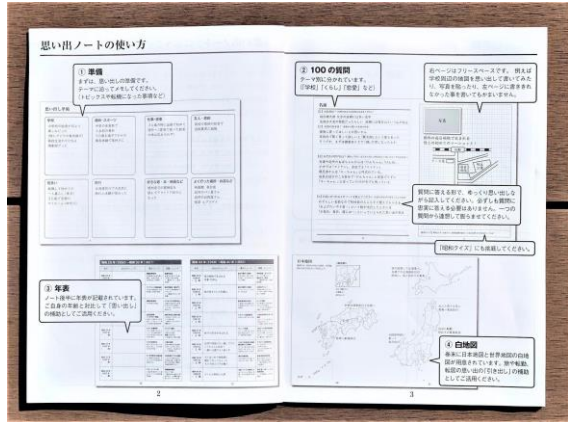
9月1日～11月1日

タイトル	貸出冊数	タイトル	冊数
1 注文を間違える料理店	4	16 エリザベスの友達	2
2 みつえばあちゃんとボク	4	17 ヒツジは安らかに草を食み	2
3 親のパンツに名前を書くとき	4	18 活発脳をつくる60歳からのおりがみ	2
4 100歳。今日も楽しい	3	19 アルツハイマー征服	1
5 マンガ 認知症	3	20 認知症かもしれない家族のためにできること	1
6 忘れんぼさんへのマナー	3	21 看護の現場ですぐに役立つ認知症のケアのキホン	1
7 徘徊タクシー	3	22 高齢者・障害者へのマナーがわかる本	1
8 ベコロスの母に会いに行く	2	23 親が70歳を過ぎたら読む本	1
9 認知症にならないための生活習慣	2	24 高齢者の理解とケア	1
10 認知症の人の心の中はどうなっているのか？	2	25 人は必ず老いる。その時誰がケアするのか	1
11 100歳のほんとうの幸福	2	26 認知症予防におすすめの図書館利用術	1
12 命の限り、笑って生きたい	2	27 全国認知症カフェガイドブック	1
13 長生きしたいわけではないけれど	2	28 認知症の人と一緒にできる高齢者レクリエーション	1
14 朗朗介護	2	29 百歳は次のスタートライン	1
15 ばげますから、よろしくお願ひします。	2	30 福祉職・介護職のためのマインドフルネス	1

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

高梁市図書館：認知症を知るフェア

・ワークショップ：思い出ノートづくり 11月1日開催



山陽新聞
令和3年9月11日
朝刊

第3種郵便物認可

アルツハイマー月間 図書館にコーナー

認知症 正しい理解を

国際アルツハイマー病協会が定める「世界アルツハイマー月間」(9月)に合わせ、高梁市と新見市内の図書館では認知症への理解を深めてもらうため、関連書籍を集めた特設コーナーが30日まで設けられ、啓発行事も計画されている。

高梁 解説本など60冊、催し計画

高梁市図書館(旭町)は、3階に約60冊が並ぶ特設コーナーを開設。介護経験者が老老介護のエピソードをつづったエッセー、認知症の祖母と孫の日帯を描いた漫画、旅行や災害時に認知症患者が必要とするサポートを医師が解説した本などがある。

4階多目的室では、認知症について学ぶ講座を開催。10月20日はアロマセラピストや健康運動指導士らを講師に招き、認知症ケアに効果があると言われるアロマスプレー作り(材料費100円)や、9月21日は患者や家族を支える「認知症サポートセンター」の養成講座を開催。いずれも先着30人で、地域包括支援センター(0866-0000)に申し込み。

28日は脳の活性化を促進し、認知症を防ぐための自分史作りのワークショップを企画。先着25人で、申し込みは図書館(0866-2992)。

(森田奈々子)

認知症関連の書籍を集めた特設コーナー 高梁市図書館

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

ポスター掲示



リーフレット配布

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

マグネットステッカー



アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組みの感想・・・

- 頑張ったつもりが、案外、地味でした・・・
- コロナ感染者増加による緊急事態宣言の影響もあり、予定通りの講座開催となりませんでした・・・
PRのタイミングもずれた結果、参加者も少なめ・・・
- 行政放送：放送時間が微妙（9:30、15:30、20:30）で50代、60代の年代層にみてもらえたかは不明

今後の予定

- 認知症高齢者声かけ訓練⇒**実施地域を検討中**
 - 認知症サポーターステップアップ講座①（有漢地域）**1月予定**
 - 認知症サポーターステップアップ講座②（有漢地域）**3月予定**
⇒⇒⇒**有漢地域へチームオレンジの設置**
 - 認知症カフェ連絡会：1月31日
⇒**認知症サポーターステップアップ講座②**
- 2月予定**
- 民生委員会にて「高齢者のひとり歩きに声かけ」依頼
 - 地域包括ケアシステム検討委員会開催（委員長出席）
 - 第3回認知症施策検討委員会開催（2月14日）



ご清聴、ありがとうございました。